

新年度 部長会議 市長訓示~~＝(案)＝~~

令和6年4月2日（火）

新年度を迎えるにあたり、一言訓示を申し述べます。

＜新年度にあたって＞

- ・今回の人事異動では、新たに2名が部長級に昇格し、部長間の異動もあったところである。
（※位田部長、井上消防長）
- ・全員が気持ちを新たに全力で各職務に取り組んでいただきたい。
- ・あわせて、喫緊の課題や重点施策に対し、柔軟に、かつスピード感を持って、戦略的に遂行できるよう、機構改革を行ったところである。
- ・主要なものを申し上げますと、都市整備部を分割し、「社会基盤整備部」と「都市創造部」を新設した。大山田PAにおけるスマートインターチェンジ化と北部東員線の整備、桑名駅周辺整備など、重点プロジェクトの推進に全力をあげてもらいたい。
- ・次に、ブランド推進課に「ダイバーシティ国際推進係」を新設した。
人口減少が進む中、外国人との共生、海外への発信など、国際化戦略を早急に進め、選ばれるまちづくりを進めてもらいたい。
- ・次に、子ども未来部に「幼保支援課」を新設した。
保育所と幼稚園の就学前施設のあり方検討をはじめ、私立の保育施設との連携や支援体制の整備等を進めてもらいたい。
- ・また、会計管理室を会計ファンドマネジメント室に改めた。
公金の出納業務に加え、当面活用の予定がない基金等の有効な運用などを進めてもらいたい。
- ・このほかにも組織・機構の見直しを行っているが、詳細は庁内掲示版の「令和6年度 組織再編の概要」をご覧ください。
- ・部長級職員の皆さんには、この人事異動・組織再編の意図を十分に認識し、その効果を最大限に発揮できるようリーダーシップとマネジメントをお願いする。あわせて、部下とは当然のこと、部長級同士の横の連携と情報共有をお願いする。
- ・私としても、よりスピード感をもった政策判断と指示を行うことで、皆さんと共に、桑名市のまちづくりを進めていきたいので、協力をお願いする。

＜行政の変革＞

- ・社会が急速に変化しており、行政も変化への適応が求められている。残す部分と変える部分の見極めをしっかりとお願いし、行政自らが変革、PX（パブリック・トランスフォーメーション）していくことを心掛けてもらいたい。
- ・基礎自治体は、インフラの整備・維持から、教育、福祉、産業振興、美化衛生など、市民生活・企業活動に必要な行政サービスを、今後も安定的に提供していく責務がある。
- ・国や県の財源を活用することはもっともだが、依存した姿勢では最低限のサービスさえ提供できない事態に陥るおそれもある。投資と成長の好循環を生み出す、『稼ぐ自治体』運営を心掛けてい

かなければならない。

<外部人材の活用等>

- ・本年4月1日付けで、あらたに外部人材の取組みとして、中部電力株式会社から1名、鈴鹿市から1名を受け入れ、政策創造課に配置した。
- ・民間事業者の新しい考え方や柔軟な発想が新しい風として、職員への刺激、組織を活性化させることを期待している。
- ・また、国や県など上級官庁への派遣型人事交流に加え、人口減少社会における人材確保として、自治体間における職員のシェアリングにも視野に、同じ基礎自治体との人事交流にも取り組むこととした。
- ・専門家や外国人など多様な人材と連携し、施策・業務を進めていく時代であることを認識してほしい。

<総合計画等の推進>

- ・令和6年度当初予算は、P Xに取り組み、目の前の課題に対する迅速な対応と、将来に向けて積極的に種を蒔く投資として、過去最大の挑戦予算として編成した。
- ・「防災力の強化」「スマート自治体への転換」「確固たる財政基盤の確立」の3本の柱、「人口減少対策パッケージ」、「保育現場充実パッケージ」等に位置付けた各プロジェクトを着実に進め、総合計画に掲げたまちづくりの実現に努めてもらいたい。

<働きやすい職場づくり、健康管理>

- ・人材確保が厳しさを増している。終身雇用の考えが薄れ、若手職員が条件の良い職種へ転職するなど、危機感を持っている。
- ・各部局においても、若手職員がやりがいを持って勤務できるよう、政策立案や意思決定に積極的に若手の意見を取り入れるなど、働きがいのある職場づくり、雰囲気づくりに努めてもらいたい。
- ・そして、働く上で何よりも大切なことは、“心と身体”が充実していることである。自身は当然のこと、マネージャーである皆さんには、部下の健康管理にも日頃から目を配っていただきたい。とりわけ、目に見えない“心のケア”には一段と気を配っていただきたい。

<最後に>

- ・毎年、このタイミングで伝えているが、“報告や相談”については、適切なタイミングで行っていただくことを願います。とりわけ、市議会議員とは、コミュニケーションを図っていただき、“議員の声”は、組織的に対応するためにも、必ず私まで情報を上げていただきたい。

一年間、よろしくお願いします。